

令和元年9月定例会会議録（第4号）

令和元年9月9日 月曜日 午前10時00分開議

平 進 介 議長 内 谷 邦 彦 副議長

出席議員（16名）

1番	鈴木	一則	議員	2番	勝見	英一朗	議員
3番	渡部	正之	議員	4番	鈴木	裕	議員
5番	竹田	陽一	議員	6番	金子	豊美	議員
7番	浅野	敏明	議員	8番	内谷	邦彦	議員
9番	渡部	秀樹	議員	10番	鈴木	富美子	議員
11番	赤間	恭広	議員	12番	梅津	善之	議員
13番	小関	秀一	議員	14番	今泉	春江	議員
15番	蒲生	光男	議員	16番	平	進介	議員

欠席議員（0名）

説明のため出席した者

内谷重治	市長	遠藤健司	副市長
齋藤環樹	統括監	佐藤裕子	総合政策課補佐
小関浩幸	厚生参事	中田浩之	会計管理者兼税務課長兼会計課長
近藤智規	総務課長	佐藤秀人	財務主幹
渡部和裕	公共施設整備課長	新野弘明	地域づくり推進課長
金子剛	市民課長	小林克人	健康課長
梅津義徳	福祉あんしん課長	加藤潤子	子育て推進課長
飯澤常雄	代表監査委員	土屋正人	教育長
鈴木國男	選挙管理委員会委員長	寒河江忠	農業委員会会長
藁谷尊	産業戦略監兼産業参事	青木邦博	建設参事兼公共事業推進調整参事
桐生芳弘	教育参事	横山照康	産業振興参事兼産業活力推進課長
沼澤孝典	農林課長併農業委員会事務局長	赤間茂樹	商工観光課長
佐原勝博	建設課長	蒲生浩美	上下水道課長
井上浩	教育総務課長	竹田洋	学校教育課長
佐々木勝彦	文化生涯学習課長	金田文明	生涯スポーツ課長

菅 秀 一	学校給食共同調理場長	梅 津 浩 一	選挙管理委員会事務局長
五十嵐 和 彦	消 防 主 幹		併監査委員事務局長

事務局職員出席者

松 木 満	議会事務局長	山 口 和 則	議事主幹兼議会事務局補佐兼庶務係長
飯 澤 光 梨	議事調査係長	安 達 洋 司	技 士 長

議 事 日 程 (第 4 号)

令和元年 9 月 9 日 月曜日 午前 10 時 00 分開議

- 日程第 1 市政一般に関する質問
- 1 5 番 蒲 生 光 男 議員
 - 1 番 鈴 木 一 則 議員
 - 1 1 番 赤 間 泰 広 議員
 - 1 4 番 今 泉 春 江 議員
 - 1 2 番 梅 津 善 之 議員

本日の会議に付した事件

議事日程 (第 4 号) に同じ

開 議

○平 進介議長 おはようございます。

これから本日の会議を開きます。

本日の会議に欠席の通告議員はございません。

なお、竹田利弘総務参事兼地方創生参事兼総合政策課長並びに鈴木嗣郎財政課長から本日の会議を欠席させてほしい旨の届け出があり、佐藤裕子総合政策課補佐並びに佐藤秀人財務主幹が出席しておりますので、ご報告いたします。

また、蒲生光男議員から資料の配付について申し出があり、会議規則第150条の規定により許可いたしましたので、ご報告いたします。

本日の会議は、配付しております議事日程第4号をもって進めます。

日程第1 市政一般に関する質問

○平 進介議長 日程第1、市政一般に関する質問を6日に引き続き行います。

それでは、順次ご指名いたします。

蒲生光男議員の質問

○平 進介議長 順位11番、議席番号15番、蒲生光男議員。

(15番蒲生光男議員登壇)

○15番 蒲生光男議員 おはようございます。

私の通告している質問は大きく2点であります。明快な答弁をいただきますようお願いいたします。

最初の質問ですが、普通ならこの決算議会で収納率関係の質問をしておきましたので、これまではそのようにさせていただきました。今回は、決算委員会で質問できない立場ですので、一般質問で伺いたいと思います。

長井市の収納率は、一般市税、国保、いずれにおいても長年の取り組み努力の成果があらわれております。一方で、税外品目や住宅使用料で問題点もあり、早急な取り組みの見直しが求められるについてであります。

税務課長に伺います。一般市税、国保とも13市中1位を維持、その評価と今後の取り組みはどのような検証をされているかについて伺います。

近年、南陽市、東根市の収納率が上がってきております。現年分で2位の南陽市との差は0.04、東根市との差は0.08と僅差です。滞繰分も含めた分では、2位の南陽市との差は1.55、3位の米沢市との差は1.97と、こちらは少し差が大きくなります。長井市が98.49で、最下位が上山市の92.66、その差は5.83%、金額に換算いたしますと1億9,137万1,888円に私の計算ではなりました。ざっと2億円近い財源が入らなかつたと想定できるわけで、収納業務の大切さが改めて認識されます。なお、数字に誤りがあればご指摘ください。

緻密な取り組み、継続が力なり、継続性が求められる業務でもあります。平成16年決算総括でこの問題の指摘をさせていただき、以来15年、今では誇れる長井市の一つになっていると思います。今後も税の公平性の観点からもしっかりとした取り組みをしていっていただきたいと思います。税務課長からは、収納業務における評価や課題についてご答弁ください。

次に、長年の取り組み結果は、努力は正当に評価されるべきだ、市長見解はについて市長に伺います。

努力は正当に評価される。人事考課システム